

サケの採卵受精体験の募集

【参加される方を募集しています】

採卵受精させた卵は、稚魚の放流するまで定期的に観察できます！

1. 実施日 平成30年9月8日(土)・9日(日)

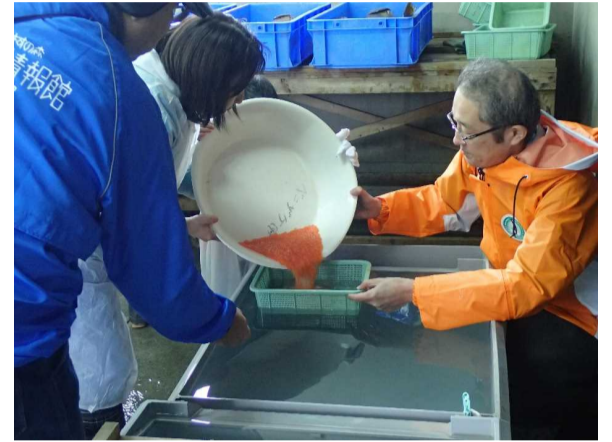
・ 10:00~12:00



【採卵】



【採精】



【受精・洗浄】

2. 実施場所 さけます情報館、事業施設

朝9:50までに、さけます情報館展示棟へお集まり下さい。

3. 注意事項

血液、体腔液および粘液等が手や体に付きます。いやだと思ったり、ご気分の悪くなることが予想される方は応募できません。

4. 募集人数 先着20組(1組5名以内、幼児と小学生は保護者の同伴が必要です)

- ① 9月8日(土)の部: 10組
- ② 9月9日(日)の部: 10組

5. 応募方法

- ① さけます情報館ホームページの専用お申し込みフォームから、必要事項をお知らせ下さい。
- ② 人数に限りがありますので、フォームから送信いただくだけでは、受付は完了していません。
- ③ 体験の可否につきまして、担当者からご連絡しますので、メールアドレスを必ずご記入ください。

6. 準備していただくもの

- ① 長靴
- ② 軍手
- ③ 雨カッパ(100円ショップ購入物可)
- ④ 参加受付券

7. 体験内容

- ① 情報館展示棟で受付(参加受付券を提示)し、「採卵受精体験参加証」を受け取ります。
- ② スライドを使った体験内容の説明を聞きます。
- ③ 採卵受精室へ移動します。
- ④ 1組当たり、♀1尾と♂1尾を使用して、採卵受精を行います。
- ⑤ ♀の腹部を専用のナイフで切り、手で卵を取り出します。
- ⑥ ♂の腹部を指で絞って、精子を取り出し、卵にかけて、混ぜます。
- ⑦ 余剰の精子や体腔液等を水で流します。
- ⑧ 受精卵を情報館のふ化槽に收容します。
- ⑨ 全組の收容が終わったら、千歳さけます事業所の本格的なふ化放流施設を見学します。
- ⑩ 情報館展示棟に戻り、質問タイムをとって終了です。

8. 傷害保険について

採卵受精体験に際して、北水研で参加者全員分の傷害保険に加入します。

9. 採卵受精体験で受精した卵のその後

年末年始以外は、「採卵受精体験参加証」を提示して頂ければ、休館日でも観察が出来ます。定期的に見学されて、ご自分が命を与えた卵・仔稚魚を観察してはいかがでしょうか。また、自由研究のテーマとして、間近でスケッチなどしてみてもはいかがでしょうか。机と椅子、卵・仔稚魚を入れる容器を貸し出します。

このほか、卵の発育の節目には、次のような体験イベントを予定しています。こちらは事前申込み不要です。

- ① 検卵体験(生きた卵と死んだ卵を分ける) = 10月13日(土)・14日(日)
- ② 卵まき体験(生まれそうな卵を池にまく) = 10月27日(土)・28日(日)
- ③ 池替え体験 = (泳ぎだした稚魚を広い池に移す) 12月22日(土)～26日(水)
- ④ エサやり体験(稚魚にエサを与える) = 12月23日(日)～翌年2月22日(金)
- ⑤ 放流体験(コップに入れた稚魚を放す) = 翌年1月上旬ごろ～2月22日(金)
- ⑥ 放流体験バケツ編(バケツに入れた大量の稚魚を放す) = 2月16日(土)・17日(日)

※ 各体験は、発育状態により時期がずれることがありますので、来館される2週間前位に電話でご確認下さい。

連絡先: 0123-23-2804 (8:30-17:00の間にお願ひします)

北水研 千歳さけます事業所 さけます情報館(千歳市蘭越9番)